

2022年5月6日

各位

会社名 株式会社オリエントコーポレーション  
代表者 代表取締役社長 飯盛 徹夫  
(コード番号: 8585、東証プライム)  
問合せ先 財務部 I R 室長 西田 隆浩  
(TEL. 03-5877-1111)

## 「新中期経営計画」の策定に関するお知らせ

2025年3月期を最終年度とする「新中期経営計画」の策定につきまして以下の通りお知らせいたします。

当社はこれまで、2022年3月期を最終年度とする3ヵ年の中期経営方針において、「Innovation for Next Orico」を基本方針に掲げ、6つの基本戦略に基づくアプローチにより、強固な収益体質の再構築と新たなビジネスモデルの創出に向けて取り組んでまいりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大等により、策定当初は想定していなかった厳しい経営環境が継続いたしました。基本戦略に基づくアプローチを徹底し、各種取り組みを進展させ、また、長年の経営課題であったI種優先株式につきましても、その償還を完了いたしました。

一方で、世界的な気候変動問題への危機感による脱炭素社会への移行、Web化・デジタル化の浸透など人々の価値観やライフスタイルは大きく変化しております。この流れは今後も加速して行くことが想定され、企業においては過去にとらわれない柔軟な発想でビジネスを変革していくことがこれまで以上に求められております。

当社は、このような環境変化を捉え、長期目線で社会価値と企業価値の両立をめざす「サステナビリティ」を経営の軸として、10年後のめざす社会・めざす姿、その実現に向けた重要課題（マテリアリティ）からバックキャストの考え方のもと、2023年3月期を初年度とする中期経営計画を策定いたしました。

そのスローガンとして「Transformation Now !」“お客さま起点で価値を創造する新時代の金融サービスグループへ”を掲げ、従来型の信販モデルから発展的に脱却し、①デジタル②グリーン③オープンイノベーションを切り口として、お客さま起点で価値を創造し、社会に貢献し続ける、新時代の金融サービスグループへの変革(=トランスフォーメーション)を通じて、企業価値の向上を実現してまいります。

概要につきましては添付資料をご覧ください。

以上

# 新中期経営計画 -概要-

事業を通じた社会価値と企業価値を両立する  
「サステナビリティ」を上位概念として経営の中核に据えた事業運営

## マテリアリティ(重要課題)

安全・安心で利便性の高い  
キャッシュレス社会実現への貢献

持続可能な地域づくりへの貢献

金融ノウハウの活用を通じた  
新たな顧客体験価値の創造

人材の多様性と育成および  
働き方改革

脱炭素・循環型社会実現への貢献

ガバナンスの強化

## 新中期経営計画 スローガン

## Transformation Now !

～お客さま起点で価値を創造する新時代の金融サービスグループへ～

グリーン

デジタル

オープンイノベーション

## 3年後の到達点 (2030からバックキャスト)

- ✓ 従来型の信販モデルから発展的に脱却し、デジタル、グリーン、オープンイノベーションを切り口に、お客さま起点で価値を創造し、社会への貢献と企業価値向上を実現

2022年  
4月

◆ 監査等委員会設置会社への移行 (2022年6月予定)

◆ プライム市場への上場 (2022年4月)

◆ I種優先株式償還完了

2030

目指す社会

誰もが豊かな人生を  
実現できる  
持続可能な社会

目指す姿

- ✓ さまざまな社会課題解決に貢献し続ける  
イノベティブな先進企業
- ✓ ステークホルダーからこれまで以上に  
存在意義を認められる企業

## 重点戦略

### 事業戦略

リスク・コスト/リターンをベースとした事業ポートフォリオ運営

1. 重点市場**深耕**と新規**探索**
2. **マーケットイン型営業**の確立
3. **異業種・先端企業**との協働による**新商品・サービス創出**
4. **プロセスイノベーション**の深掘

### 経営基盤

ガバナンス  
新たな人財戦略

**財務規律・資本政策**

健全性と収益性の両立  
I種償還後の新たな資本政策

# 中期経営計画 -事業戦略・経営基盤・経営目標-

## 事業戦略

- リスクリターン、コストリターンをベースとした事業ポートフォリオ運営の下、以下の戦略を遂行

### 1. 重点市場の深耕と新規事業の探索

- ✓ 決済保証事業／海外事業を重点領域と位置づけ深耕
- ✓ B2B等、次の柱となり得る新たな事業分野を開拓

### 2. マーケットイン型営業の確立

- ✓ 真に顧客ニーズを起点として、既存の領域に捉われない付加価値の高い商品・サービスやソリューションを提供

### 3. 異業種・先端企業との協働による 新商品・サービス創出

- ✓ デジタルマーケティングとオープンイノベーションを梃子に、新たな商品・サービスを創出

### 4. プロセスイノベーションの深堀

- ✓ 先端技術も活用しつつ、顧客利便性と環境負荷軽減に資する業務プロセス改革

## 経営基盤

### ガバナンス

- ✓ プライム市場上場や監査等委員会設置会社移行を踏まえた、ガバナンス体制の構築

### 新たな人財戦略

- ✓ 多様性に富んだ人財集団づくり
- ✓ ミッションを軸とした新たな人事プラットフォームの構築

## 財務規律

### 健全性と収益性の両立

- ✓ 財務ガバナンス高度化を通じた筋肉質な収益構造と強固な財務基盤の構築

## 25/3期 経営目標

### 経常利益

400億円以上

### ROE

10%以上

### 営業収益一般経費率

60%未満